

04 若手職員

裁判所事務官



夏川戸 大輝

盛岡家庭裁判所
裁判所事務官
(P3採用 人文系の学部出身)

就職先として裁判所を選んだのはなぜですか。

業務説明会に参加し、職場の雰囲気が良さそうだと感じたことがきっかけです。問題に直面した時、個人で解決策を模索するのではなく、上司と部下の垣根を越えて、チームで解決策を検討するという話を聞き、私もチームの一員として仕事をしたいと感じました。

採用試験に向けて、どのような勉強をどのようなスケジュールで取り組みましたか。

大学3年生の春頃から公務員講座を受講して勉強を始めました。一通りの範囲を勉強し終えた後は、特に苦手な範囲は同じ問題集を短いスパンで反復して解くことで定着できるようにしました。試験前は、実際の試



験と同じ時間で過去問を演習し、試験慣れを図りました。

これからの目標を教えてください。

裁判所を利用する方々のニーズに、より柔軟に応えられるように、自分が専門とする分野以外の知識についても幅広く習得していきたいと思います。また、裁判所書記官養成課程の入所試験に合格し、より専門的な知識を学ぶことも目標としています。

